



「星の本棚」は、全国の書店さんと繋がりたい！を目的に新星出版社編集部(有志)が元書店員・長江貴士を編集長に迎えてお届けする、不定期刊行物です。

星の本棚

~ SBS ~
Star Book Shelf

[第3号]
2024年冬

ご挨拶

星キャラの「スタスタちゃん」とともに、全国の書店員さんに向けてお送りする、本にまつわるちょっとしたお話、『星の本棚』の第3号です。毎号、少しでも季節を先取りした話題を中心にお届けしており、今回は冬頃をイメージしています。少しでも興味を持ってもらえたら嬉しいです。

今月の本棚



左「美しく正しい字が書ける 横書きペン字練習帳」ISBN：978-4-405-05572-8
中央「美しく正しい字が書ける ペン字練習帳」ISBN：978-4-405-05567-4
右「日本の肉じゃが 世界の肉じゃが」ISBN：978-4-405-09460-4

「ペン字練習帳」シリーズは、おかげさまで150万部を超える大ヒット商品。毎年、年末年始に需要が高まります。と、ちゃっかり宣伝もしておきます。そして『日本の肉じゃが 世界の肉じゃが』は12月頭に発売予定です。そろそろお店に到着する頃でしょうか？もし入荷しましたら、ご感想などいただけましたら嬉しいです。

「日本の肉じゃが 世界の肉じゃが」は 100年前、「肉じゃが」は存在しなかった…!!

昨年、おかげさまで当社は創業100周年を迎えました。そこでふと、100年前の肉じゃがとはどんなものが、調べてみたのです。すると……、100年前に「肉じゃが」は存在していなかったのです……!

なんと日本で最初に登場するのは、1964年。最近よく話題になる、味の素を使ったレシピです。まさか、ようやく還暦を迎える程度の歴史しかないとは。さらに「海軍発祥」というよく聞く起源説も、とうやら怪しい。日々何気なく食べ

ている肉じゃがのことを私は全然知らなかったのだと、驚かされました。そんな不思議で奥深い肉じゃがの世界。知れば知るほど語り



▲これが日本最古の肉じゃが。1964年『きょうの料理』から、尚道子さんのレシピです。

「美しく正しい字が書ける 横書きペン字練習帳」 あなたの知らない「左」と「右」

年末年始にかけて、当社の「ペン字練習帳」が毎年売れます。「年賀状を手書きで」という方は少なくなりましたが、やはり「年始に新しいことを！」みたいな気分になるのでしょうか。というわけで今回は「左・右」の話。「対になる漢字なのに、横棒を書く順序が違う」ことは知っていたのですが、この本を眺めていて、「字形」まで違うのには驚かされました。「左」は全体が縦長（横棒が1画目で短い）、そして「右」は全体が横長（横棒が2画目で長い）なんです。知ってましたか？ 不思議ですよねえ、ホント。ちなみにお手本は、編集部スタッフのものです。綺麗ですよ！



左 右

たくなるのも、またひとつの魅力です。使う肉や入れる材料は、各家庭で違いますよね。独自のアンケート調査では、肉の種類は牛肉よりも豚肉が優勢でした。一方クックパッドの調査では、最新の検索結果によるとひき肉が1位でした。そんなこんなで、肉じゃがの謎を解き明かし、魅力を伝える、肉じゃがづくしの本ができました。この本では今ご紹介したような、肉じゃがにまつわる読み物をレシピとともにお伝えします。日本だけでなく、地球の裏側で食べられている海外版の肉じゃがまで網羅！あらゆる角度から肉じゃがを語ります。前代未聞、「肉じゃがだけ」の1冊、そろそろ発売です。ドキドキ！

(担当編集)

今回のメイン記事は「肉じゃが」なので、打ち合わせの際に「静岡県（僕の出身）の肉じゃがはどうでした？」と聞かれたんですけど、何も覚えておらず…。「牛肉か豚肉か」とか「汁があるかないか」みたいな地域差があるらしいんですが、「食べること」に興味をなさすぎて、何の記憶もないんだよなあ（笑）。「給食に肉じゃがが出たか？」という話題にもついていけません。恐るべし、自分の記憶力。

星の編集長・長江貴士

〒110-0016 東京都台東区台東2-24-10
株式会社新星出版社 編集部
電話：03-3831-4073
メール：editor@shin-sei.co.jp (編集部)
お問い合わせの際は、件名に【星の本棚】と入れてください。

